

科目名 (科目番号)		物理療法学 (時間割参照)	教員名 深谷隆史	学科等	理学療法	必修	履修年次	3
				曜日・時限等	時間割表参照		単位数	1
				授業形態	講義	オフィスアワー	木3・A310研究室	
授業概要		理学療法における治療手段のひとつである各種物理療法機器を紹介、実演しながら基本的理論とその生理学的作用、実施方法について講義する。						
目的・目標		目的:物理療法を実施するうえで必要な基礎知識の習得、適応・禁忌の理解、効果判定、実施方法について学ぶ 目標:①温熱・寒冷など各種物理的刺激に対する生体の反応について理解できる。 ②物理療法の適応と禁忌・リスク管理・効果判定について理解できる。						
準備学習		毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授 業 計 画	回	授業項目		到達目標・学習内容				
	1	温熱療法		到達目標:温熱療法の概要・原理・適応、禁忌・使用方法について理解する。 学習内容:温熱療法の概要・原理・適応、禁忌・使用方法について学習する。				
	2	超音波療法1		到達目標:超音波療法の概要・原理について理解する。 学習内容:超音波療法の概要・原理について学習する。				
	3	超音波療法2		到達目標:超音波療法の適応、禁忌・使用方法について理解する。 学習内容:超音波療法の適応、禁忌・使用方法について学習する。				
	4	エネルギー変換療法1		到達目標:エネルギー変換療法の概要・原理について理解する。 学習内容:エネルギー変換療法の概要・原理について学習する。				
	5	エネルギー変換療法2		到達目標:エネルギー変換療法の適応、禁忌・使用方法について理解する。 学習内容:エネルギー変換療法の適応、禁忌・使用方法について学習する。				
	6	光線療法		到達目標:光線療法の概要・原理・適応、禁忌・使用方法について理解する。 学習内容:光線療法の概要・原理・適応、禁忌・使用方法について学習する。				
	7	寒冷療法		到達目標:寒冷療法の概要・原理・適応、禁忌・使用方法について理解する。 学習内容:寒冷療法の概要・原理・適応、禁忌・使用方法について学習する。				
	8	水治療法		到達目標:水療法の概要・原理・適応、禁忌・使用方法について理解する。 学習内容:水療法の概要・原理・適応、禁忌・使用方法について学習する。				
	成績評価の方法・基準		対面時:期末試験(60%)＋中間試験(40%:20%×2回) オンライン時:課題レポート(100%)					
教科書		PT・OTビジュアルテキスト エビデンスから身につける 物理療法 第2版			庄本康治		羊土社	
参考図書								
教員からのメッセージ		総合病院、クリニック等で勤務した理学療法士がこの授業を担当します。 オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知いたします。						